

高齢者のデジタルデバイド対策に向けた取り組みを

質問者 小川 龍 美

コロナ禍によって急速にデジタル化が進む中、高齢者に情報格差（デジタルデバイド）が生じている。加えて、生活のさまざまな場面で非接触・非対面が増え、高齢者の孤立化も進んでいる。都は、今年度、高齢者のデジタルデバイド対策として新規事業を含む4つの事業を打ち出した。町はこれらを活用し、スマホの無償貸与、基本操作やインターネットの検索方法を教える講習会の実施、支援員の育成・活用などに取り組むべきと考えるが。